



中村幸雄氏(使節団団長)



長田容一君(都留二中)



城之内愛子さん(都留二中)



志村祐和君(都留一中)



井上博之氏(青年会議所)



佐野竜一氏(青年会議所)

アメリカ見聞録

使節団帰国座談会

「ちびつ子海外親善

国際化という言葉がもてはやされる現在、その実態として何が行われているのか、それは暗中模索の状況です。

本市では、昭和五十八年にアメリカ合衆国テネシー州ヘンダーソンビル市との間に姉妹都市を結び、都留ヘンダーソンビル友好委員会を通じて継続的な交流を図ってきました。

二十世紀に向けた国際交流の基盤づくりは、次の時代を担う小・中学生に国際感覚を含めた教育による人づくりこそがその基盤であると考えられます。今回のちびつ子海外使節団のヘンダーソンビル市訪問は、その先駆けの第一歩であると思います。

子供達の言葉を通して、「子供達は何を感じ、何を学んで来たのか」、この座談会を通して、みなさまに紹介します。

都留青年会議所と都留ヘンダーソンビル友好委員会の共催で、市内の小中学生を対象にちびつ子海外使節団を編成、去る八月十六日から十日間、姉妹都市、テネシー州・ヘンダーソンビル市を訪問、ホームステイをしながら日本の文化・歴史を紹介し、交流等を深めました。

中村氏(使節団団長)

皆さんは、今回の使節団の班長、副班長として参加しましたが、行ってみてどんなところが良かった、これからどんなふうに考えたら良いか、自由に話して下さい。

司会(外川氏)(青年会議所)

どのような動機で「ちびつ子使節団」に参加したいと思いましたか。

城之内さん

以前ホストファミリーとして外人が来たことがあった、その経験から行きたいと思った。向こうで会えるかなと思つたけれど会えなかつた。

長田君

初めてからこういう機会があれば行きたいと思っていた。

平井君

おじいちゃんがアメリカへ行つたことがあって、何年か

前にアメリカ人が泊まつたことがあります。アメリカへ行く前に数回研修会を行いましたが、こんなことがためになつたと思うことがあります。

司会

アメリカへ行く前に数回研修会を行いましたが、こんなことがためになつたと思うことがあります。

井上さん

テネシーワルツを歌うのにピアノの伴奏して、皆で歌つたのが印象的だった。

長田君

英語のテネシーワルツを歌えるように練習していたことが良かつた。アンコールがあつたほどでした。

城之内さん

ホームステイで盆踊りを教えた、キャンプで「富士山」を歌えたことがとても良かつた。

司会

初めて体験することが多かつたと思います。もつとも印象に残っているのは何ですか。

志村君

スミソニアン博物館で、僕達が生まれる前に月へ降りたアポロ飛行船や宇宙服の実物があつて凄かった。

井上さん

スミソニアンからホテルまで歩いたみた、その時初めて周りの景色や、車、道路の幅